

Hachioji MAIL NEWS



輸送サービス労組八王子地本



2025.02.17

No.107



2025年2月10日提出

八地申
第16号

武蔵野統括センター設置に関する申し入れ (運輸関係)

2024年3月の武蔵野運輸区発足に際し、職場環境や労働条件の改善と安全確保等について団体交渉を実施してきましたが、現在も改善には至っていないだけでなく、事故・事象が多発し、働く社員の働きがい・生きがいの創出が困難な状況となっています。そのような中にも関わらず、武蔵野運輸区発足から1年後の2025年ダイヤ改正で武蔵野統括センターへの組織変更がされようとしています。

このままでは鉄道会社の最大の使命である“安全”だけではなく、ご利用のお客さまや社員のかけがえのない“命”も守ることができない状況に至ってしまう懸念があることから、八王子地本は8項目を申し入れています。

申し入れ項目

1. 武蔵野運輸区発足後の成果と課題を具体的に示すこと。
2. 武蔵野統括センターを設置することで安全・サービスレベルが向上する根拠を具体的に示すこと。
3. 統括センター化により業務量が増加するのかを具体的に示すこと。また、現在も継続的に要員不足が発生していることから、職場現実に踏まえた業務量にするとともに、不足する要員確保による正常な業務運営ができる職場環境とすること。
4. 職場ごとの業務量・必要な要員数を具体的に示すこと。
5. 乗務員が行路内での「その他時間」で実施する業務内容を具体的に示すこと。また、その業務を実施するにあたり実施する教育・訓練内容を具体的に示すこと。
6. 武蔵野統括センターにおける指揮命令系統を具体的に示すこと。
7. 武蔵野統括センター発足後の事務担当社員の執務場所と担当する業務内容について具体的に示すこと。
8. 武蔵野統括センター設置に向けて活動しているワーキンググループの活動内容や議論内容が周知されていないことから、全社員に具体的に周知すること。また、武蔵野統括センター設置までに実施される教育・訓練・設備移転などの社員に関する事柄について、スケジュールを含めて具体的に示し、社員の不安解消に努めること。

**懸念解消への労使議論なくして万全な施策とはならない。
会社は職場の声を聴くべきだ！**